



多摩市立瓜生小学校
瓜生小だより



学ぶ喜びのある学校

令和6年度8.9月号
令和6年8月28日

「学ぶ心を大切に」

校長 池田 泰章

38日間の夏休みが終わりました。日焼けした子供たちの元気な姿に学校全体が活気を取り戻しています。毎日暑い日が続きましたが、子供たちはそれぞれに充実した夏休みを過ごしたようです。旅行へ出かけた子、キャンプを体験した子、自然を満喫した子、暑さに負けずに体力作りに励んだ子、動植物の世話を熱心にした子、夏休みの課題にじっくり取り組んだ子など、夏休みらしい貴重な体験をたくさんしたようです。そのためか、久しぶりに出会った子供たちは、どの子も心も体も一回り大きく成長したように見えます。夏休みの体験や経験が今後の学校生活に大きく生かされることを期待したいと思います。

さて、暦の上では、暑かった夏も過ぎ、これからの季節は、芸術の秋、勉学の秋、スポーツの秋、読書の秋と言われます。気候もよく、集中して物事に取り組むことができるからです。学校でも、運動会等の大きな学校行事があります。一人一人が目標をもち、仲間と力を合わせて全力で取り組んでいってほしいと思います。乗り越えるべき課題を解決する過程を大切に、集団の力を育て、自分のよさや仲間のよさに気付く、よいチャンスとしてもらいたいです。

また、これからの日々は学習面・生活面で充実する時期でもあります。いろいろなことに関わることを通して、学ぶことを大切にできる日々にしてほしいと思っています。

- ・朝は明るく笑顔で「おはよう」
 - ・家族にも「ありがとう」と「ごめんなさい」
 - ・子育ては、誉める・叱る・見守る・抱きしめる
 - ・聞く時は、子供の目を見て、心を聴いて
 - ・食事が楽しみな家庭にしよう
 - ・大切にしたい、物より体験
 - ・まず親が、きちんと実行、社会のルール
 - ・声掛けて、地域の宝、子供たち
 - ・教えよう、平和と生命と助け合い
 - ・子供と夢を語り合おう
- <北九州市 子供を育てる10か条より>

地域の皆様、保護者の皆様には、子供たちの頑張りを見守り、励ましてくださることをお願いするとともに、子供たちのことで気になることがありましたら、今後も、すぐに学校まで、ご報告またはご相談いただきたいと思っています。どうぞよろしく願いいたします。